

自分の住む地域の問題に気づき、
自ら考えるきっかけに

令和 6 年 11 月 5 日
岡山行政監視行政相談センター



高梁東中学校で行政相談出前教室



この度、岡山行政監視行政相談センターと行政相談委員は、高梁市立高梁東中学校のご協力のもと、行政相談出前教室を下記のとおり開催します。
当日は、通学路の危険箇所など、生徒にとって身近な「行政に関する困りごと」の改善事例について、行政相談委員が説明します。

○出前教室の開催概要

日時：11月12日(火)11時40分～12時30分
場所：高梁市立高梁東中学校教室
(岡山県高梁市津川町 1980)

対象：同校3年生 計15人

内容：①日常生活と行政の関わり
②総務省の行政相談
③行政相談委員の活動（身近な相談事例）など

講師：行政相談委員 原田 豊さん（高梁市担当）
岡山行政監視行政相談センター職員



▲出前教室の様子

※ 当日取材される場合には、予め当センターに御連絡ください。

○行政相談とは

担当行政機関とは異なる立場から、行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

○行政相談委員とは

行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間ボランティアで、全市町村に配置（全国で約5,000人、岡山県内で107名）されています。住民の方々の身近な相談相手として国などの行政機関の業務に関する住民の皆様からの困りごとなどの相談をお受けし、助言や関係機関への連絡などの活動を行っています。

委員が開設する相談所の日程は、市町村広報誌や当センターHPに掲載しています。

お問合せ先：岡山行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課（岩崎、小野）
電話：086-231-4321 FAX：086-221-5661



出前教室の目的

- ・ 国や県、市町村の行政に対する関心を高めてもらうこと
- ・ 総務省の行政相談への理解を深めてもらうこと
- ・ 自分の住む地域や社会の様々な問題に気づき、自ら考えるきっかけとしてもらうこと



高梁東中学校での出前教室の進め方

○まず、次の内容について分かりやすく説明します。

- 1 国のしくみ（三権分立）
- 2 一日の暮らしと行政のかかわり
- 3 行政の役割、国と地方の役割分担
- 4 行政相談とは？
- 5 行政相談委員の活動
- 6 分からないことの質問

○出前教室で受け付けた相談など身近な相談事例を紹介します

通学路の危険箇所など、生徒にとって身近な「行政に関する困りごと」の改善事例を行政相談委員から紹介します。

出前教室では、生徒からの困りごと（相談）も受け付けており、これまで出前教室で受け付けた相談の中には、次のように改善に結びついたものもあります。



▲木の根が浮き上がり道が凸凹で自転車を通る際に危険！

改善後



▲市に修繕を要望し、安全に通行できるようになりました。

当日は、今年度受け付けた相談の対応結果を中心に取り上げます。

○今年度受け付けた相談の一例

- ・ バス停周辺の歩道がでこぼこで、自転車を通るときに大変なのでなんとかしてほしい。
- ・ 通学路の草木が生い茂っていて対向車等が見えにくいので刈り取ってほしい。